

## 令和2年度のスタートを迎えて

春の暖かな日差しの中、子どもたちの笑顔と歓声に包まれて、令和2年度のスタートを迎えました。市内小中11校とともに、3月より1ヶ月以上にもおよぶ休校を余儀なくされてきました。私たちは子供たち一人一人をはじめ、地域の皆様が健康であることを願ひ、一日も早い感染の終息と学校再開を心から願ってきました。

短縮・短時間の内容でしたが4月7日には38名の新1年生と保護者の皆さんとともに入学式が挙行できたこと、また、体育館を開け放ち、少し寒かったです。8日に全校で始業式が開催できたことは、ひとえにご家族と地域の皆様の休校期間中のご理解とご協力があってのことと、心より感謝申し上げます。しかし、先行き不透明な状況の中、子供たちや保護者の皆様の不安な思いも十分に理解しているところです。

緊急事態宣言を受けて、5月6日までの休校延長も残念でなりません、最優先に考えることは「子供たちを守る」こととし、市教育委員会とともに市内全11校で、日々変化する状況において最善の方法を検討していきます。

どんな状況になっても、目の前の子供たちを本当に守れるのは保護者の皆様です。ぜひ、十分な検討と状況をご判断いただくとともに、今後の学校における対応についても

# やいちのこ

4 April

未来に生きる児童の育成

学校教育目標

「生きる力」を育み、

どうかご理解いただきたくよろしくお願いいたします。

始業式で子供たちと「谷一の未来の地図をつくろう」と約束しました。「どんな谷一の6年生になりたいのか」「そのために、自分にどんな力を付けたのか」「その力を身に付けるために自分は何を頑張るのか」。これは、私たち教師においても同じことです。この一年間、子供たちの成長をみんなで確かめ合ひ、子ども自身も実感できる「地図」を目指していきます。

### 谷一小的「未来の地図」

♪さわやかに目ざめたら  
 まどのおとみてごらん  
 ボクの未来の地図がみえるから  
 かぜがふけばとびそうだけど  
 やぶれそうになるけど  
 たかくたかくとびたい  
 はばたけいまつばさひろげ  
 そらとやまにとけこむまで♪  
 作：中山 譲

4月号  
 R2.4.27(月)  
 文責：杉田

## 令和2年度 谷村第一小学校の職員 よろしくお願ひいたします

☆：新任職員

校長 ☆杉田 眞	2年3組 重森 和巳	かがやき 中野 洋子	ALT ジーン・チャン
教頭 ☆小口 尚良	3年1組 ☆河野 佑太朗	かがやき ☆岸野 恵子	ALT レベッカ・シグ
教務主任 前田 欣一	2組 中野 一美	英語専科 名取 明子	S加地ら ☆宮下 美栄
教務副主任 鈴木 守	4年1組 小島 佳代子	日本語指 ☆望月 育代	
生徒指導 橋中 昌也	2組 宮下 健汰	初任研 佐藤 光雄	
養護教諭 渡邊 文香	5年1組 ☆高部 正美	非常勤講師 藤本 幸子	
栄養教諭 藤田 桃子	2組 ☆落合 祥平	非常勤講師 奥秋 美幸	
事務幹 川村 いづみ	6年1組 小川 貴史	市単教員 米山 彰子	
事務職員 ☆鈴木 友訓	2組 亀田 美弥	市単教員 ☆相川 美登利	
1年1組 志村 潤子	すぎのこ 原田 裕太	教員補助 相川 美津江	
2組 山崎 千穂	すぎのこ 佐藤 真美	教員補助 ☆小野田 亜紀子	
2年1組 ☆足達 亮祐	すぎのこ 小池 萌	図書館司書 望月 弘子	
2組 ☆高部 沙紀	かがやき 福永 美奈	学校業務員 長田 美佐子	



今のこの状況に立ち向かうために、先生方全員で意識しながら取り組んでいきたいことです。(大人にとっても大切な経験として考えたいです)

### 子どもの「レジリエンス」(逆境を跳ね返す力)を鍛える

身近な大人が、子どもを信じる気持ちで、達成感や成就感を実感できる経験をさせることで自己肯定感を高め、「自立・自律」「自己表現」の力を育てる。

#### Point!!.....こんな経験を重ねさせたい

- ① 「絆を強める」→共感する力・心を感じ取れる力を育てる
- ② 「だれかを助ける」→「頼られている」「必要とされている」充実感
- ③ 「基本的な生活習慣」→日々の日課、リズムある生活は「心地よい」
- ④ 「時には休む」→子どもの心配や不安を緩和させることを優先
- ⑤ 「セルフケア」→自己管理の大切さ(きちんとした食事、適度な運動、気分転換)
- ⑥ 「目標を定める」→小さな目標設定→成し遂げたことに目を向けさせる(努力のプロセスを褒めたい)→振り返り(反省)が次の目標を明確にする
- ⑦ 「自身への信頼」→努力は決して裏切らない(自分を信じていいんだ)
- ⑧ 「ポジティブな見方」→とにかく「よい」ことに目がいくようになる
- ⑨ 「困難はチャンス」→困難から学んだことに気づかせる(気づけた自分はスゴイ)
- ⑩ 「変化を受け入れる」→昨日の自分とちがう自分に気づかせる

◆子供たちにとっても、大きなストレスがたまっている状況です。心配なことや、気になることがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。一緒に考えていきましょう。

## 谷村第一小学校 学校経営方針

令和2年度、最初の職員会議で先生方全員と確認し、目指す方向を共有しました。

谷一小は、子供たちの限りない可能性を、さらに伸ばす学校でなければならない。私たち谷一小の教職員は、子供たち一人一人の夢を育み、自律して生きていく力を培うことをはじめとし、確かな学力・豊かな心・健やかな身体の育成を目指す。そして、変化の激しい現代社会に柔軟に対応できる力を育てることを使命として教育活動に専念していく。特に、3月以降のこの臨時休校という今までに経験したことのない厳しい状況の中、何もできないとあきらめるのではなく、全ての子供たちが安全で安心して生活と学習ができるよう、どんな状況の変化に対しても工夫と努力で全力を尽くすことを確認しました。しかし、私たち教職員だけでは限界があるのも事実です。この状況下だからこそ、家庭・地域とのつながりを強め、子供たちと一緒にピンチをチャンスに変えていきたいと考えます。苦しいからこそ、一緒に知恵を出し合い乗り越えていきましょう。

### 【学校教育目標】

#### 「生きる力を育み、未来に生きる児童の育成」

### 【具体目標】

- ・**や** さしく思いやりのある子ども
- ・**い** きいきと主体的に学ぶ子ども
- ・**ち** からいっぱい運動し、丈夫な体をつくる子ども
- ・**の** びのびと 自分らしい生き方について考える子ども
- ・**こ** ころ広く 集団の中で仲良く助け合える子ども

### 【重点目標】

◆「安全」で「安心」で「元気」 ※ まずは、この3つを達成することからスタートです！

